

2023年12月 浜松聖書集会のご案内

(時間：午前10時～正午)

- 12月3日(日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会：生江 扶左子 感話：笹井 あかね
聖書講話：マルコによる福音書 15章1～15節
「ピラトの尋問とイエスの死刑判決」 水戸 潔

- 12月10日(日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会：永井 徹 感話：大屋 智代
聖書講話：マタイによる福音書 25章14～30節
「与えられたタラントを生かす ―後世への最大遺物―」 武井 陽一

- 12月24日(日) クリスマス集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会：武井 陽一 10時～13時半まで
・聖書講話：フィリピの信徒への手紙2章6～11節
「僕の形をとり人間と同じ姿で現れたイエス」 水戸 潔
・感話会(一人3分程度) 愛餐会
当日、お弁当、お菓子を用意しますので、出席者は武井まで申込み下さい。
食事代 800円(予定)。

・・・通 信・・・

○12月31日(日) 集会は休みとします。2024年1月7日より始めます。

○2024年の聖書集会当番について

別紙の通り案を作成しました。ご覧になって自分の担当で都合が悪いところや、負担がありましたら、武井まで お知らせ下さい。

神の国 (クリスマス講演 2004年12月 静岡地区聖書集会主催) 溝口 正

今日(きょう)は「神の国」という題を掲げましたが、神の御子イエスさまのご降誕によって、すでに神の国は「ここにある」「あそこにある」というような地上の場所を指すものではなく、主の御名によって2～3人集まり、祈りを共にし御心に服従するところに主が共にいます神の国が形成されていることを聖書は教えています。しかしこの世の実相は、すでにのべましたように神に公然と叛逆する罪の渦巻く悲惨な状況にありますから、主が再臨されて神の国を完成される時に必ず最後の審判を受けなければならないのです。その日がひたすら接近しつつあるように私は感じられてなりません。しかし救主キリストが裁判長ですから、救いのための審判になることを信じ私は希望を抱いております。裁判の判決は個人によって違いますが、その日が悪人にも善人にも大いなる救いの日となることを祈りつつ、希望を失うことなくキリストの福音を宣べ伝え、重荷を負う隣人や戦火や災害で苦難の中にいる人々と連携しつつ、地上に平和を実現するための小さな小さなカラシ種のような働きをも疎(おろそ)かにしないようにと私は歩みたく思います。

今日は皆様とご一緒に主の御降誕を賛美できたことを感謝します。心を引き締めて主の御後に従って参りましょう。(2005年1月『復活』第456号)